

# Iar: Wistar-Imamichi系ラット

**Iar**

Institute for Animal Reproduction

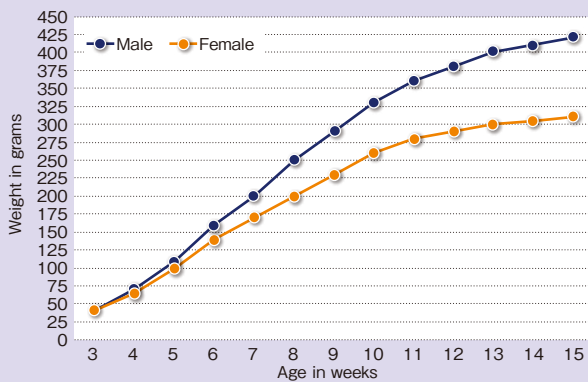
## 由来および特徴

- ・1938年にウイスター研究所より東京大学農学部家畜生理学教室に導入されたWistar Institute Standard Strain Lot No.1359に由来します。その後、今道友則博士により4日性周期、早熟、多産、温順なラットとして確立され、Wistar-Imamichi系ラットと命名されました。
- ・特徴として、4日性周期、早熟、温順、発育良好、繁殖性良好が挙げられます。

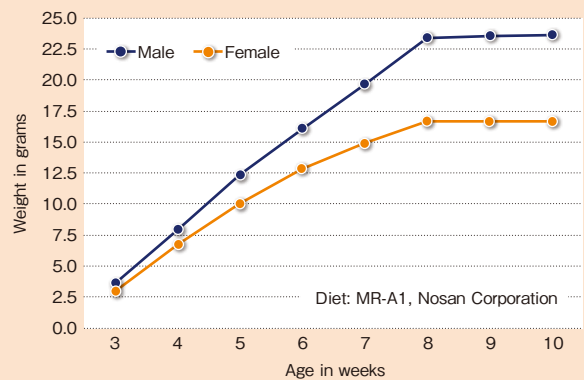


雌8週齢(左)、雄8週齢(右)

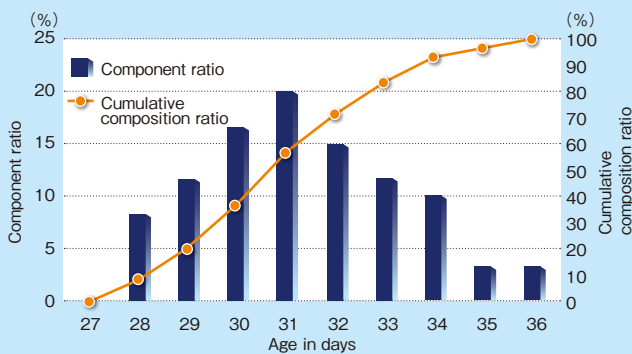
### 体重曲線



### 摂餌量

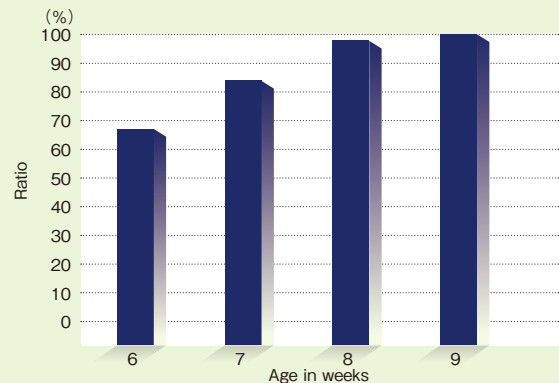


### 膣開口日齢の割合と累計構成比



- ・36日齢ではほぼ全例の個体に膣開口が認められます。
- ・平均膣開口日齢は31.3日です。

### 4日性周期の割合(累計)



- ・8週齢ではほぼ100%の動物が4日性周期を示します。
- ・発情前期の17時頃には殆どの個体で発情兆候<sup>※</sup>を示します。
- ・ご希望に応じた発情ステージの動物のご提供が可能です。

(注) 膣の腫脹、Lordosis、Ear wiggling

一般財団法人 動物繁殖研究所

〒300-0134 茨城県かすみがうら市深谷1103

TEL : 029-897-0631 FAX : 029-897-0633

http://www.iar.or.jp/

●ご用命、お問い合わせは